



令和2年度補助事業等実績報告書

令和3年3月31日

函館市長 工藤 壽樹 様

補助事業者等

函館市新川町1番2号

函館自由市場協同組合
理事長 前 直幸

補助事業等の名称 函館市商店街等持続化支援事業補助金(提案型事業)

令和2年10月30日函経商をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和3年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金155,000円

補助金等領収済額 金155,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補助事業等の収支決算書

収入の部

項 目	本年度予算額 (A)	本年度決算額 (B)	増 減 (B) - (A)	内 訳
函館市補助金	155,000	155,000	0	
自己資金	78,000	78,200	200	
合 計	233,000	233,200	200	

支出の部

項 目	本年度予算額 (A)	本年度決算額 (B)	増 減 (B) - (A)	内 訳
委託料	233,000	233,200	200	別紙内訳のとおり
合 計	233,000	233,200	200	

※実績報告の場合 収支差引額 0 円

- (注)
1. この様式は，補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 項目は，詳細に区分して記載すること。
 3. 金額の単位は，申請の場合「千円」，実績報告の場合「円」とすること。
 4. 内訳には，金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。

補助事業の効果分析報告書

補助事業区分	<p>① 空店舗等出店型 ※該当する区分に○をつけてください</p> <p>② インバウンド向け事業実施型</p> <p>③ 提案型</p>
実施事業概要	<p>※本年度実施したすべての補助事業の内容を記載すること。</p> <p>【自由市場を紹介するパンフレットの作成】</p> <p>新設した活いかつり堀や炭火焼コーナーの情報を掲載しPRするほか、各店舗の特徴・商品紹介、店主からの一言を添えて、観光客や市民の方に自由市場を親しんでもらえるパンフレットを作成しました。パンフレットは市内の観光案内所を始め、飲食店、ホテル等に設置し、自由市場の魅力を発信しました。</p>
事業効果	<p>※本年度実施事業が、どのような効果につながったのか具体的に記載すること。</p> <p>観光案内所や地元飲食店に設置したパンフレットを手にとってくださった方から、活いかつり堀や炭火焼コーナーへの問い合わせがありました。</p> <p>自由市場内でも、パンフレットを持ちながらお買い物をされているお客様がいらっしゃったことから、パンフレットが来場の契機になったものと考えています。</p> <p>また、来場したお客様が自由市場内に設置しているパンフレットに興味を持ち、パンフレットを持ち帰る姿も見られたことから、今後も継続した集客が期待できると考えております。</p>
事業連携	<p>※他団体との連携があれば団体名と具体的な連携内容を記載すること。</p> <p>特になし</p>
改善点等	<p>※本年度実施事業の課題と改善点・改善方法等を記載すること。</p> <p>11月頃より全国的に新型コロナウイルス感染症の感染者が増加し、市内でも爆発的に増加したことに加え、12月にはGoToトラベルが一時停止となったこともあり、観光客が激減したほか、市内のお客様も外出を自粛され、来場者の増加には厳しい現実がありました。</p> <p>現在は、市内外のお客様が自宅からでも手軽にパンフレットを見られるように、自由市場のホームページからパンフレットをダウンロードできるように改善し、コロナ収束時に来場していただけるよう努めています。</p>

目標に対する検証結果

※事業計画書に記載した目標について、具体的な検証結果を記載すること。

【検証方法】

活いかつり堀および炭火焼コーナーの毎月の利用人数等を集計し、パンフレット発行前と後の数値を比較しました。

【目標値】(令和2年11月～令和3年3月まで)

- 活いかつり堀 : 月平均450杯(7～9月の3ヵ月間平均:388杯)
- 炭火焼コーナー: 月平均125人(7～9月の3ヵ月間平均:104人)

【結果】

コロナの影響が大きく、目標値を達成することはできませんでした。

- 活いかつり堀 : 月平均 51杯(対目標値:△399杯)
- 炭火焼コーナー: 月平均 57人(対目標値:△ 47人)

【参考】

7月	432杯	98人
8月	465杯	104人
9月	269杯	110人
10月	347杯	191人
11月	92杯	165人
12月	40杯	55人
1月	31杯	16人
2月	51杯	20人
3月	43杯	30人

事業全体の評価

※数値評価やアンケート等による声から拾った効果など、具体的に記載すること。

事業計画の際には、GoToトラベルなどの影響により観光客や市民の方の来場が多く見られておりましたので、パンフレットの作成を契機に活いかつり堀や炭火焼コーナーの利用者も増加すると見込んでおりましたが、事業開始直後に新型コロナウイルス感染症が全国的に増加したことにより、目標数値の達成はできませんでした。

しかしながら、パンフレットが契機で活いかつり堀と炭火焼コーナーを利用した方から「また来ます」の声が多数寄せられたことに加え、パンフレットを手にとってくださった方からの問い合わせもあったことから、今後もパンフレットを活用した自由市場のPRを行い、継続的な集客につながるよう努めます。

今後の方向性について

※商店街等において、翌年度以降に取り組むべき事業や課題を記載すること。

誕生祭等のイベントの実施や毎月8日・18日の特売日の継続のほか、活いかつり堀や炭火焼コーナーがあるフードコートに有料で提供しているご飯と汁物については、季節や気温に応じて、かに汁や鮭のあら汁、すり身汁等を用意しており、市場ならではの美味しさを気軽に味わっていただくことで、各店舗での買い物につながるような工夫を今後も継続し、パンフレットを見て来場された方にプラスワンの楽しみや味わいを体験していただけるように努めます。

また、ホームページやSNSでの情報発信を継続するとともに、パンフレットをホームページからダウンロードできるようにしたことで、新型コロナウイルス感染症が収束した際に来場の契機になるように自由市場の魅力を伝えていきます。